

1863
2008
4 / 1

府職の友

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／平井 賢治 編集人／西村 浩美
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

橋下府政を考える
学習と交流のつどい
4月10日(木)18時30分～
いきいきエイジングセンター
主催:府民要求連絡会



職場に分断を持ち込む 「一時金の格差」を拡大

破綻制度 賃金リンクには廃止しかない

3月19日、勤労手当の成績率などの提案に対する団体交渉を行いました。当局提案は、勤労手当について、人動で出された0・05月分は成績率に反映せず一律支給し、最上位・第二上位区分の割合を現行の50%から30%に絞込み、その結果、よりいっそう「格差」が発生するものです。また、昇給とは異なる相対化を行うなど、複雑な賃金リンク作業と新たな矛盾が発生し、今まで以上に職場に差別と分断を持ち込むものです。

交渉で府職労は、一時金と自体、制度が破綻している格差が拡大する(当局試算で「最上位」と「標準」で十七万円)こと、昇給と異なる評価であること、多くの苦情申立者に納得できない説明が出来ていないことなど問題点を指摘し、職場を分断・混乱させる制度であることを「賃金リンク」をただちに中止することを強く求めました。「賃金リンク」を強行して1年足らずで変更を提案すること

府議会において、府民生活に大きな影響を与え、また各市町村から反発が強い橋下知事の「暫定予算」案が、自民・公明与党の賛成多数で可決されました。橋下知事は4月上旬には改革案を明らかにするとともに、本格予算案を含め7月議会で審議するとしています。府民生活をいっそう困難にする危険性の高い橋下知事の新たな「行革」に対して、府民生活を守る立場の財政再建方策を提言するため、自治体問題研究所の協力を得て、「府財政研

「府民生活を守る 真の財政再建方策を考えるつどい」

5月24日(土) 午後1時～ いきいきエイジングセンターで開催

研究会」で検討作業をすすめています。この取り組みは、大阪府の財政状況を把握し、税金の使い方をチェック・検討し、大型開発や同和行政などのムダをなくし、府民や職員の要求実現と財政再建を両立させる財政運営のあり方を検討・提言するもので、その発表をかね「つどい」を5月24日(土)午後1時、いきいきエイジングセンターで開催します。「つどい」への参加をお願いいたします。また、府財政再建や橋下府政へのご意見などを本部執行部までお寄せください。

全労働者の賃上げ めざし大阪総行動

08
春闘



菜の花行動やランチタイムデモ

今春闘は闘えば要求が大きく前進する可能性を秘めた情勢のもと取り組みを展開しています。春闘最大の山場となった3月13日、大阪府連と08大阪春闘共闘委員会が大阪総行動を展開。総行動は、駅頭での早朝宣伝をはじめ、民間48職場で590人がストライキを決行、大阪市役所までのランチタイム求心デモ、JR西日本本社前支援集会などが取り組まれ、延べ1万人が行動に参加しました。各地域での駅頭宣伝や民間労組訪問などが取り組まれ、100名を超える組合員が行動に参加しました。また、働くルールの確立を求める「ルール署名」行動を3月29日(土)大阪城公園・森之宮駅周辺で実施しました。

遊歩道

橋下知事が就任して早2ヶ月。就任以来、「破産会社の従業員との認識を。民間なら賃下げや一時金ゼロ、退職金削減はあたりまえ」「08年度予算では禁止手である減債基金からの借入れなどは中止し1000億円の歳出削減する」「(早朝の朝礼が認められないのなら)私語も、タバコ休憩も一切なしにしてほしい」といいたいなど、次々と知事のメッセージがメディアなどを通じて発信される。2月27日に発表された「財政収支の見通し」に対し、大谷昭宏氏は「いつも危機感をあおって落とさざることを考える拡大縮小型。政治では通用しない」と評していたが、橋下知事の言動は議会対応を含め交渉事のように捉えているようにも思える。橋下知事の著書『最強の交渉術』では、交渉で相手を思い通りに動かすための最も有効な方法は「利益を与える」ことと言い、それによって生じる「実在しない利益」であると言っている。100億円という創られた不利益が少し回避されたことで得をしたと思わされてはたまらないし、府民生活を守る府政が交渉術の実験台にされてはたまらない。(つ)